

2025年度 医療の質 可視化プロジェクト

参加受付中!!

参加費
無料

「質」の努力を

見える形へ

本プロジェクトでは、医療の質指標を計測して、診療・ケアの質を可視化します。

病院の役割・規模等にかかわらず、医療安全・感染管理・ケアの領域で重要な指標を扱います。

全国から約680病院が参加して、医療の質のさらなる向上を目指すオールジャパンの取組です

本プロジェクトの流れ

指標計測・データ提出

DPCデータや院内データの活用で、
計測がより手軽になりました！



事務局からの フィードバック



提出データを機構にてグラフや表にまとめ、
視覚的にフィードバックします。
経時的変化や他施設比較から、
自院の状況を把握できます。

医療安全、感染管理、ケア
に関連した指標の数値を計測し、
機構に提出します。

2024年度は688病院が参加！

参加病院
募集!!

詳細・お申込みは下記URL・QRコードから

https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2025

※参加要件の他、取り扱う指標や実施の流れや計測手順書等を、
同サイトよりご覧いただけます。

お申込期限：11月30日（日）



可視化PJ

*参加対象：指標を用いた取組に関心のあるすべての病院

*実施期間：2025年6月2日～2026年3月31日（計測対象期間：2024年10月1日～2025年9月30日）

今年度プロジェクトで扱う指標(9指標)

今年度も、**医療安全・感染管理・ケア**に関連する9指標を扱います。
これらの指標は、**令和6年度診療報酬改定に準拠した定義・手順で運用**します。
そのため、**国に提出するDPCデータを使って計測が可能**です。

テーマ	質指標
医療安全	①転倒・転落(件数), ②転倒・転落(3b以上), ③肺塞栓の予防(リスクレベル「中」以上)
感染管理	④血培2セット, ⑤広域抗菌薬使用時の細菌培養, ⑥予防的抗菌薬投与
ケア	⑦褥瘡発生(d2以上), ⑧入院早期の栄養アセスメント(65歳以上), ⑨身体的拘束



計測手順書はこちらからご覧いただけます

https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2025/#fy25qi

プロジェクトに関するよくあるQ&A

Q すべての指標を計測できなくても、プロジェクトの申込みは可能ですか？

A 原則、すべての指標を計測いただきますが、計測自体が難しい指標は割愛できます。
計測可能な指標が一つでもあれば、本プロジェクトへの参加が可能です。

Q DPCデータを用いる指標は、データそのものを提出すればよいですか？

A DPCデータそのものの提出は受け付けていません。院内で集計のうえ、
分子・分母の値を記入した計測ワークシート（Excel：申込後に配布）をご提出ください。

Q 本プロジェクトは病院機能評価の認定と関連づけられますか？

A 質指標に関するデータの収集・分析・活用は、病院機能評価の評価対象ですが、
本プロジェクトの参加状況や集計結果は、評点や認定の可否に直接関係しません。

Q 同じ指標で、DPC様式1と様式3では定義が異なりますが、それぞれデータを提出しますか？

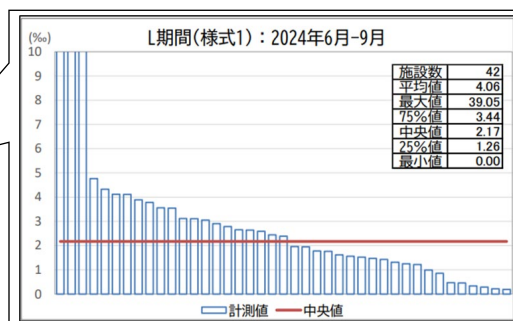
A 各指標、複数のデータソースの中から一つを選択して計測してください。

24年度集計結果を公表中です

1年分(2023年10月1日～2024年9月30日)のデータを他施設比較可能なグラフで、病床規模やデータソース別にまとめています。

～集計結果報告書の主な内容～

- 各指標の計測状況・計測結果
(棒グラフ、層別集計表)
- 参加病院の属性情報
- データ提出病院一覧 etc



24年度に扱った各指標の定義・計測手順および集計結果に関する詳細は、24年度プロジェクトの専用ページ (https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2024) をご覧ください。